

## 社会科の学習（3年生）

### 1 目標

3年生では、1学期後半まで歴史的分野を学習し、以降は公民的分野を学習することになります。

公民という言葉は聞きなれない言葉ですが、多くの場合「市民」という言葉におきかえることができます。やがて社会に出て、市民（国民）として活躍することになるみなさんが、今までの学習で身につけた「物の見方や考え方」をベースに、身近な地域や国際社会で今起きている事象や問題点、政治の仕組みや憲法・法律などの基礎的な知識を身に付けながら、自分の「生き方」を考えるために生かせる能力・態度を育てていきたいと考えています。

### 2 受験に向けて

3年生のほとんどの生徒が進学を希望しています。1・2年生で学習した地理や歴史内容は夏休みまでに復習してください。以前使った問題集や入試の過去問題集を使って学習することが必要です。最近の傾向としては、グラフや表を読み取る力、文章で表現することも問われることが多くなっています。また、表現力や発表力を身につけるためには、弟や妹に教えるつもりで説明できると良いと思います。2学期からは、入学試験の過去問題を使って問題練習や模擬テストなどをやってみてください。定期試験を含めた全ての試験で間違ったところをはっきりさせて、そこをきちんと復習することが大切です。どうしてもわからない問題は、答えを見てもよいでしょう。なぜそういう答えになるのかは、必ず確認しておきましょう。そして、間違った問題はもう一度やってみましょう。社会科が苦手な人は正解率80%程度を目標においてチャレンジしてみましょう。間違った問題は最低3回程度くり返せば習得できるはずです。3学期は、ラストスパートの時期です。徹底して問題練習して、受験校の傾向をつかみましょう。また、最近のニュースや事件などの時事問題に関心を持って、身近なことからグローバルなことまで、内容を理解し、自分の考えを述べられるように努力してください。受験の面接対策にもなります。

### 3 学習予定

#### 【歴史的分野】

学 期	月	単 元 名 学習内容 ・ 項目	☆学習についてのアドバイス	
1 学 期	4	第5部 近代日本の歩みと国際社会 第7章 軍国主義と日本の行方	☆日本の軍国主義と中国侵略について、簡単な年表を作ってみるのもよいでしょう。	
		第8章 アジアと太平洋に広がる戦線	☆「第二次世界大戦」と「太平洋戦争」の違いと共通点が押さえられれば、この時代の歴史の流れをつかむことができます。	
	5	第6部 現代に続く日本と世界 第1章 敗戦から立ち直る日本	☆現代の日本の基礎がこの時代につくられました。それぞれの改革の目的を説明できるようにすることが大切です。	
		6	第2章 経済大国 日本	☆この時代の出来事は、父母や祖父母に話を聞くのがよいでしょう。生活や文化の話は結構盛り上がると思いますよ。
			第3章 これからの日本と世界	☆次の『公民』の学習につながる単元です。これからの日本をどのような国にしたいのか。自分の考えを持ってください。

## 【公民的分野】

学期	月	単 元 名 学習内容 ・ 項目	☆学習についてのアドバイス
1 学期	7	第1部 私たちと現代社会	☆「持続可能な社会」の実現に向けて、少子高齢化、情報化、グローバル化などの課題を解決していく意識を高めていきましょう。
2 学期	8 9	第2部 私たちと民主政治	☆国会・内閣・裁判所についての理解を深めるために、毎日のニュースに関心を持ち、教科書との関連を図っていきましょう。
	10 11 12	第3部 私たちと経済活動	☆身近な消費生活を考えることで経済活動の内容が理解しやすくなります。また、身近な価格の動きに着目すると市場経済の基本的な考え方を習得できるようになります。
3 学期	1	第4部 私たちと国際社会	☆日本がかかえる領土をめぐる未解決の問題について関心を深め、歴史的分野・地理的分野と関連させながら年表や地図を作成していくと理解しやすいです。
	2	第5部 より良い社会をめざして	☆より良い社会をめざすために、持続可能な社会についての意味を理解し、個性を生かして、発展性のあるレポートを作成しましょう。発表会が楽しみです。現在と未来の両立をめざしていきましょう。

## 4 学習教材

- ・教科書 中学生の歴史（帝国書院）
- ・歴史資料集（浜島書店）
- ・よくわかる社会の学習（歴史2・3）
- ・教科書 中学生の公民（帝国書院）
- ・公民資料集（浜島書店）
- ・よくわかる社会の学習（公民）

## 5 評価の観点及び方法

評価の観点	内 容	評価の方法
社会的事象への 関心・意欲・態度	社会化に興味を持ち、意欲的に取り組んでいる。	発言、提出物、観察 ワークシート
社会的な思考・判断 ・表現	公民的なことがらについて、広い視野に立って、さまざまな見方、考え方をしている。	発言、観察、小テスト 定期テスト、観察 ワークシート
資料活用の技能	さまざまな資料を、目的に応じて収集、取捨選択し、有効に活用、表現する。	作業、観察、小テスト ワークシート
社会的事象についての 知識理解	社会のさまざまなことがらの意義や特色・関連を理解し、その知識を身につけている。	発言、小テスト、ワーク 定期テスト

